

## 市民の声 Citizen's Voices

このコーナーは、広報ひらどの読者のみなさんからの声を伝えるページです。広報ひらどへの感想、平戸市への思い、身近な出来事など、たくさんの声をお寄せください。



▲2月15日に行われた「平戸市犯罪のない安全・安心まちづくり推進大会」における中津良小学校の事例発表からの一コマ。

今回の応募総数は、**24**通でした。

今月は水産業の特集が掲載されていましたが、海が近い我が家はよくゴミを目にします。テレビでも鳥のヒナがペットボトルのキャップをたくさん食べて亡くなっているのを目にしました。とても悲しいことです。ゴミを出すのは人間だけなのに、少しの心がけで救える命。ゴミを捨てる活動も大事なことです。捨てない活動を進めるようにしたいものです。そのためにも、ゴミ箱の設置、またリサイクル回収もしてるところがあまりなく結局家で集めても近くに回収しているところが無くじやまになってしまいます。クリーンリサイクルでも少しづつどうぞよろしくお願ひします。

(ウルトラ兄弟 女性)

5月ごろに弟が結婚することになりました。お姉ちゃん、私、弟の三人兄弟で小さなころから妹がほしくてたまらなかつた私。いよいよ妹が出来ます。鹿児島から平戸に、知らない人ばかり、いろいろ大変だと思うので、お姉ちゃんとして助けたいと思います。平戸に来てくれてありがとうございます。

(きみちゃん 35歳女性)

平戸市は、歴史的に魅力のある町なので、市民が一体となり、イベントなどを開催し観光に力を入れることが町おこしの近道だと思ひます。イベント開催期間は、平戸大橋の通

行料を無料にするなどして、平戸島と本土との行き来の負担が減少すれば、県北地域のみなさんもやじうま感覚(?)で訪島しやすくなり、イベントも盛り上がるのではないかと思ひます。

(D・i 36歳男性)

広報ひらど2月号の特集「未来への架け橋」を読んで感動しました。この厳しい時代を嘆き悲しんでいたも前には進めませんよ。将来ある子ども達のために、地域のみんなで協力しあい、少しずつでも平戸を元気にしていきたいと思ひました。一人ひとりの意識が集まればきっと何かが始まると思ひます。

(K・H 46歳女性)

平戸に引越してきて、1年が経ちます。自然に恵まれとても良い土地です。小さい子どもがいるので雨が降っても遊べる場所が欲しいです。

(hana 31歳女性)

毎月『広報ひらど』を楽しみに愛読している市民の一人です。平戸中心部や部分的な地域ばかりがピックアップされているような感じがします。私の住んでいる地域は若者が少なく高齢者の多い地域でこれといって行事なども他地域に比べて少なく、町内に活気はあまりありません。そういった地域は他にもあると思ひます。

## PRESENTS

読者プレゼントコーナー  
平戸路の蔵元「森酒造場」  
「しぼりたて原酒・芋焼酎平戸街道」  
のセットを5名様にプレゼント!

12月から春にかけて蔵は新酒の香りでいっぱいです。毎年心待ちにしている新酒「しぼりたて原酒」今年も好評発売中。アルコール度数が19度なのに甘くてのど越しがいいのが特徴です。冷やで麴の香りを楽しみながら110年引き継がれてきた味そのままをご堪能ください。今回「しぼりたて原酒」と芋焼酎「平戸街道」を各1本ずつセットで5名様にプレゼントいたします。蔵見学(9時-17時)は電話予約が必要です。オリジナルレットルを作成し、マイボトルの作成ができますので記念日や結婚式の引き出物などにご利用ください。ホームページでは、ショッピングもできます。新着情報やブログもぜひご覧ください。

◎商品についてのお問い合わせ

平戸路の蔵元「森酒造場」  
〒859-5115 平戸市新町31番地  
TEL 0950-23-3131 FAX 0950-22-4174  
URL <http://www.mori-shuzou.jp/>

※プレゼントは、事業所から提供をいただいています。

◎あて先

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3  
総務課秘書広報班  
「市民の声&読者プレゼントコーナー」係  
▼F A X 22-2419

▼E-Mail [kouhou@city.hirado.lg.jp](mailto:kouhou@city.hirado.lg.jp)

※市ホームページからも投稿することができます。

※個人情報の取り扱いについては、「平戸市個人情報保護条例」に基づき適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取り扱い事業者に提供しますのであらかじめご了承ください。



創業明治二十八年平戸路の蔵元

## 市民のみなさんからの おたよりお待ちしております

郵便、FAX、E-Mailで、氏名(ふりがな)、年齢、性別、住所、電話番号、ペンネームまたはイニシャルを記入の上、広報ひらどを読んだ感想や取り上げてほしい話題や記事、平戸市への思い、あなたの身近な出来事などを書いてご応募ください。お便りをくださった人の中から抽選で5名様に上記商品をプレゼント。応募締切は3月20日(祝・金)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

が、話題性はないかもしれませんが、そういう地域にもちゃんと公平に目を向けてほしいなと思ひました。

(K・S 女性)

今年の1月終わりがらから高校3年生の一番下の孫が、初めて自動車学校に通い始めました。仕事はあと面接だけを残し、内定だけは取りました。たくさん仕事をして、お金を貯めて、お姉ちゃんのお世話をしたい。

(みゆきのおばあちゃん 74歳女性)

先日、つたやの賞品券が当たり早速追加をしてロールケーキなどを購入し美味しく頂きましたありがとうございます。広報を毎回興味深く拝見させていただいておられます。平戸がもっと元気になるればよかねと願う者の一人です。これからも地域の隅々の事載せて下さいね。

(尚の母ちゃん 43歳女性)

4月からは、東京で、新社会人になります。大学でも地元を離れており、久しぶりに帰った実家で、ふと「広報ひらど」が目に入りました。今年の成人式の写真や、平戸情報が満載で、見ていて、やっぱり、地元っていいなと改めて感じました。どこにいても、ずっと、地元は大事にしていきたいですね。来月もまた「広報ひらど」楽しみにしています。

(かう 23歳女性)

昨年、長野の中部信州より平戸へ田舎暮らしで引っ越してきました。長野はアルプスに囲まれ山ばかりでしたが、平戸は反対の海ばかり。これが最高の幸せです。おいしい魚三昧と360度展望(海)の山、どれを取っても言う事無しです。「広報ひらど」も盛りだくさんの内容でとっても読み易く意欲を駆り立てます。ずっと住みたい平戸島です。

(K・i 65歳女性)

広報ひらど初めて読みました。成人式!はっと6年前になるのかあ...今テレビで活躍している人たちは自分より若いことも多く、驚きと何とも言えない不思議な感覚に襲われます(笑)。中身はともなわずとも年は重ねているんですね...でも何事にもチャレンジしていきたいな一いつて思ひます。頑張るぞ!

(sachi☆ 26歳女性)

毎月工夫を凝らして、いろいろな取り組みをされているので、今度は何を取り上げているのかと、わくわくしながら広報ひらどを待っています。市民の声を載せてくださったりと、市民参加型の広報紙になってきたことがとても嬉しく思ひます。

(H・O 53歳女性)

※このほか、12通のお便りがありました。紙面には、先着順で掲載させていただきます。